

教育研修取得単位一覧(日本整形外科学会)

月日	時間	会場名	セッション名	演題名	演者	日整会 認定番号	分類番号 その他	
10月20日(金)	10:10-11:10	第1会場	教育研修講演1	股関節のバイオメカニクス	秋山 治彦	17-1734-001	1, 11	
				股関節の解剖と手術手技	神野 哲也			
		第2会場	招待講演1		The challenge of the diagnosis of infected THA	Luigi Zagra	17-1734-002	14-2 R
					Treatment after PJI in THA: One vs two staged strategies	Daniel Kendoff		
	11:20-12:20	第1会場	特別講演		股関節学の展望	久保 俊一	17-1734-003	1, 11
	12:30-13:30	第1会場	ランチョン セミナー1		人工股関節全置換術におけるステム選択について	馬渡 正明	17-1734-010	11
					第2会場	ランチョン セミナー2		Treatment of failures related to articulation material in THA: Surgical options and open questions
		第3会場	ランチョン セミナー3		DAA-THAの弱点を克服する新しい術中支援システム/デバイス	仲宗根 哲	17-1734-004	11
					Short Taper Wedge stem with new assistance device	Daniel C. Allison		
		第4会場	ランチョン セミナー4		The perfect equation in THA: Full HA concept stem and acetabular cup	Philip Roberts	17-1734-008	1, 11
		第5会場	ランチョン セミナー5		人工股関節全置換術におけるテーパード・ウエッジ・ステムの歴史、コンセプトおよび争点	中村 琢哉	17-1734-012	1, 11
		第6会場	ランチョン セミナー6		新たなpalm size navigation を用いた仰臥位THA	箕田 行秀	17-1734-013	1, 11 Re
		第7会場	ランチョン セミナー7		関節症と骨粗鬆症の病態連関からみた同時治療とは —保存療法から術後成績向上を目指した薬物治療まで—	斎藤 充	17-1734-009	4, 11 Re
		第8会場	ランチョン セミナー8		人工股関節再置換術のプリンシプル —抜去から再建まで— 高分子量ポリエチレンケールを用いた大腿骨再建術の実際	爽 賢一 名越 智	217-1734-006	1, 11 Re
		第9会場	ランチョン セミナー9		大腿骨近位部に着目した骨粗鬆症治療	秋山 治彦	17-1734-011	4, 11 R
		第10会場	ランチョン セミナー10		整形外科手術後のマルチモーダル鎮痛におけるアセトアミノフェンの立ち位置	新山 幸俊	17-1734-005	11, 13 Re
	THA後のマルチモーダル鎮痛法 —ポイントはカクテル、アセトアミノフェン、看護師さん—				青田 恵郎			
	第11会場	ランチョン セミナー11		変形性股関節症 病態と治療	神野 哲也	17-1734-014	11, 13 Re	
	14:30-15:30	第4会場	教育研修講演3		変形性股関節症の疫学と診断 大腿骨寛骨臼インピンジメントの診断と治療	稲葉 裕 山崎 琢磨	17-1734-015	11 S
	16:10-17:10	第2会場	招待講演2		人工関節デザインの進歩と未来への展望	岡崎 義光	17-1734-017	1, 11
人工関節摺動面の進歩と未来への展望					Giuseppe Pezzotti			
	第3会場	教育研修講演2		新しい日整会症候性VTE予防ガイドライン	赤木 将男	17-1734-016	11, 13 Re	
				THA後の脱臼とその予防	中島 康晴			
17:20-18:20	第2会場	イブニング セミナー1		加齢と脊柱変形による骨盤傾斜変化と人工股関節	菅野 伸彦	17-1734-019	7, 11 SS	
				第3会場	イブニング セミナー2		骨盤周囲脆弱性骨折に対する骨接合術のtips and pitfalls 寛骨臼骨折後の二期的人工股関節置換術	野田 智之 藤原 一夫
	第4会場	イブニング セミナー3		変形性股関節症の痛みに対する薬物療法	園畑 素樹	17-1734-021	11, 13 Re	
	第5会場	イブニング セミナー4		Triple tapered short stemの臨床成績とX線学的評価	原田 義忠	17-1734-020	11	
	第6会場	イブニング セミナー5		周術期の出血対策～貧血予防による術後成績の向上を目指して～	前澤 克彦	17-1734-022	11, 13 R	

月日	時間	会場名	セッション名	演題名	演者	日整会認定番号	分類番号その他
10月21日(土)	8:40-9:40	第3会場	教育研修講演4	発育性股関節形成不全の予防と検診のあり方	朝貝 芳美	17-1734-023	3, 11 Re
				発育性股関節形成不全の治療の実際 — 保存的整復法を中心に	服部 義		
	9:50-10:50	第3会場	教育研修講演5	中堅・若手のためのセメントテクニック	藤田 裕	17-1734-024	11
				セメントレスTHAの手術手技の実際	伊藤 浩		
	10:20-11:20	第2会場	招待講演3	Osteonecrosis of the Femoral Head -Current Issues and Personal Experiences-	Jun-Dong Chang	17-1734-025	1, 11
	12:00-13:00	第1会場	ランチョンセミナー12	人工関節SSI予防上の注意点	正岡 利紀	17-1734-027	14-2 R
				股関節術後SSIへの対応	松下 和彦		
		第2会場	ランチョンセミナー13	The DAA without a special Table from primary hip arthroplasty to revision - Technical concepts, avoiding complications and clinical experience	Michael Nogler	17-1734-029	1, 11 Re
				The Direct Superior Portal Assisted Total Hip Approach & State of THA	Jimmy Chow		
		第4会場	ランチョンセミナー15	Ceramic-on-Ceramic in THA: Facts and Figures	Martin Zimmermann	17-1734-026	14-2 R
				Do Ceramics in Total Hip Arthroplasty Mitigate PJI	Daniel Kendoff		
		第5会場	ランチョンセミナー16	人工股関節全置換術適応年齢のさらなる拡大に向けて — 仰臥位THAの手術手技・機種選択・合併症対策の現状と課題—	金治 有彦	17-1734-034	11, 13 R
		第6会場	ランチョンセミナー17	人工関節とスポーツ — 股関節を中心に—	帖佐 悦男	17-1734-030	2, 11 S
		第7会場	ランチョンセミナー18	人工股関節全置換術における機種選択 — セメント派は100%セメント、セメントレス派は100%セメントレスって・・・本当にそれでいいの?～	加畑 多文	17-1734-033	11 R
		第8会場	ランチョンセミナー19	股関節疾患と骨粗鬆症	湊藤 啓広	17-1734-036	2, 4 R
		第9会場	ランチョンセミナー20	材料とオステオライシス再考	富田 直秀	17-1734-032	1, 4
	第10会場	ランチョンセミナー21	多様化する股関節痛の診断・治療の基本 — 変形性股関節症から心因性疼痛まで	西井 孝	17-1734-035	11, 13	
	第11会場	ランチョンセミナー22	変形性股関節症に対する保存療法 — 運動療法を中心に—	三谷 茂	17-1734-031	11, 13 Re	
	14:20-15:20	第3会場	教育研修講演6	特発性大腿骨頭壊死症における最新の知見	山本 卓明	17-1734-037	1, 11 R
特発性大腿骨頭壊死 — 画像診断の基本と治療法選択のポイント—				渥美 敬			
15:30-16:30	第3会場	教育研修講演7	股関節疾患に対する関節鏡手術の適応と手術手技	杉山 肇	17-1734-038	2, 11 S	
			FAIに対する股関節鏡手術の適応と実際	大原 英嗣			

※1日最高4単位、2日間の合計6単位まで取得可能です。

<日整会専門医資格継続必須分野番号>

[S] スポーツ医単位 / [R] リウマチ医単位 / [SS] 脊椎脊髄病医単位 / [Re] 運動器リハビリテーション医単位

[1] 整形外科基礎科学 / [2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む) / [3] 小児整形外科疾患(先天異常,骨系統疾患を含む,ただし外傷を除く) / [4] 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む) / [5] 骨・軟部腫瘍 / [6] リウマチ性疾患、感染症 / [7] 脊椎・脊髄疾患 / [8] 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む) / [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患 / [10] 手関節・手疾患(外傷を含む) / [11] 骨盤・股関節疾患 / [12] 膝・足関節・足疾患 / [13] リハビリテーション(理学療法、義肢装具を含む) / [14-1] 医療安全 / [14-2] 感染対策 / [14-3] 医療倫理 / [14-4] 指導医講習会、保険医療講習会、臨床研究・臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済(医療保健など)に関する講習会など / [14-5] 医学全般にわたる講演会など、従来の分野14のうち14-1～14-4にあてはまらないもの

(14-1～4は機構認定専門医共通講習、14-1～3は機構認定専門医必修講習)